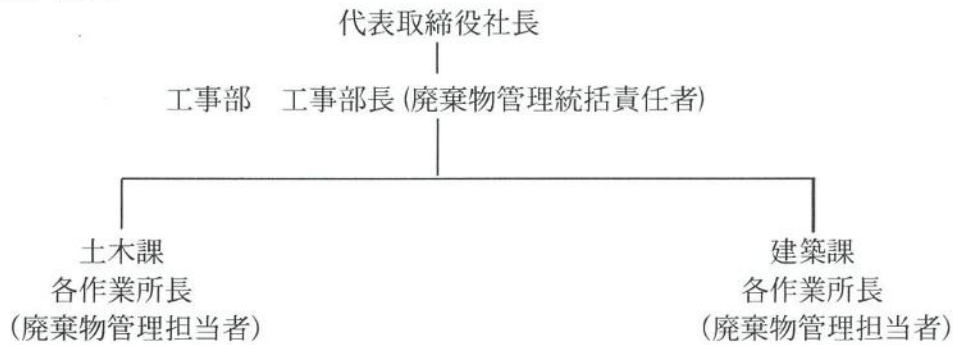


産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 1 0 日	
長崎市長 殿	
提出者 住 所 長崎市浜口町14番10号 氏 名 武藤建設株式会社 代表取締役 武藤 剛 電話番号 095-845-3175	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	武藤建設株式会社
事業場の所在地	長崎市浜口町14番10号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	11億8285万円
③ 従業員数	24 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	排出事業者 —— (委託業者) 収集運搬業者 —— 中間処理 —— 木質チップ 燃料化 再生紙 金属原料 再生砕石 固化材 安定・管理型埋立

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・工事物件ごとに計画書・実施書を作成し、再資源化も検討する ・施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・梱包材の削減（メーカーへ簡易梱包を依頼する等）		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・工事物件ごとに計画書・実施書を作成し、再資源化も検討する ・施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・梱包材の削減（メーカーへ簡易梱包を依頼する等）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場で発生する建設廃棄物の分別品目を決定し、現場内に廃棄物ストックヤードを確保。コンテナごとにステッカーを貼付し分別処分を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も、各現場ではスペースに応じてできるだけ分別品目を多く決定し、分別処理を確実に行う。各コンテナ置場、回収車の停車スペースを確保できる計画をたてる。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和6年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和6年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和6年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和6年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状：前年度（令和6年度）実績量

計画：今年度（令和7年度）計画量（目標）

単位：t

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利 用を行った 量		自ら行う中間処理				自ら埋立処 分又は海洋 投入処分を 行った量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収 を行った量		自ら中間処 理により減 量した量				全処理委託量		優良認定処理業者 への処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	0.026	0.023	-	-	-	-	-	-	-	-	0.026	0.023	0	0.023	0.026	0.023	0	0	0	0
廃油	3.362	3.025	-	-	-	-	-	-	-	-	3.362	3.025	3.362	3.025	3.362	3.025	0	0	0	0
廃プラスチック類	23.77	21.39	-	-	-	-	-	-	-	-	23.77	21.39	1.47	1.32	18.62	16.75	0	0	0	0
紙くず	2.19	1.97	-	-	-	-	-	-	-	-	2.19	1.97	0.36	0.32	0.36	0.32	0	0	0	0
木くず	330.875	297.78	-	-	-	-	-	-	-	-	330.875	297.78	188.502	169.65	246.252	221.62	0	0	0	0
繊維くず	0.072	0.064	-	-	-	-	-	-	-	-	0.072	0.064	0	0.064	0	0	0	0	0	0
金属くず	511.451	460.3	-	-	-	-	-	-	-	-	511.451	460.3	0.565	0.51	505.449	454.9	0	0	0	0
ガラス・陶磁器屑	6.00	5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	6.00	5.4	0	5.4	5.00	4.5	0	0	0	0
がれき類	255.992	230.39	-	-	-	-	-	-	-	-	255.992	230.39	0	230.39	244.00	219.6	0	0	0	0
廃石膏ボード	1.100	0.99	-	-	-	-	-	-	-	-	1.100	0.99	0	0.99	0	0	0	0	0	0
木毛セメント	0.60	0.54	-	-	-	-	-	-	-	-	0.60	0.54	0	0.54	0.60	0.54	0	0	0	0
コンクリート殻	3124.2	2811.7	-	-	-	-	-	-	-	-	3124.2	2811.7	6.00	5.4	3011.4	2710.2	0	0	0	0
アスコン殻	92.00	82.8	-	-	-	-	-	-	-	-	92.00	82.8	0	82.8	92.00	82.8	0	0	0	0
アスファルト殻	17.00	15.30	-	-	-	-	-	-	-	-	17.00	15.30	0	15.30	17.00	15.3	0	0	0	0
混合廃棄物(安定型)	8.934	8.04	-	-	-	-	-	-	-	-	8.934	8.04	8.644	7.78	8.644	7.78	0	0	0	0
混合廃棄物(管理型)	1.56	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	1.56	1.40	1.56	1.41	1.56	1.41	0	0	0	0
廃石綿など	3.28	2.95	-	-	-	-	-	-	-	-	3.28	2.95	0.60	0.54	3.28	2.95	0	0	0	0
																	0	0	0	0
																	0	0	0	0
合計	4382.41	3944.06									4382.41	3944.06	211.063	525.462	4157.55	3741.72	0	0	0	0